

自転車置場 F (フラット)

取付説明書

取説番号 D51-010-F1

このたびは当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しく施工をおこなっていただくため、この説明書にしたがって組立てをおこなってください。
本製品は簡易型車庫です。物置・遊び場又は住居の一部等への目的で、改造をしないでください。

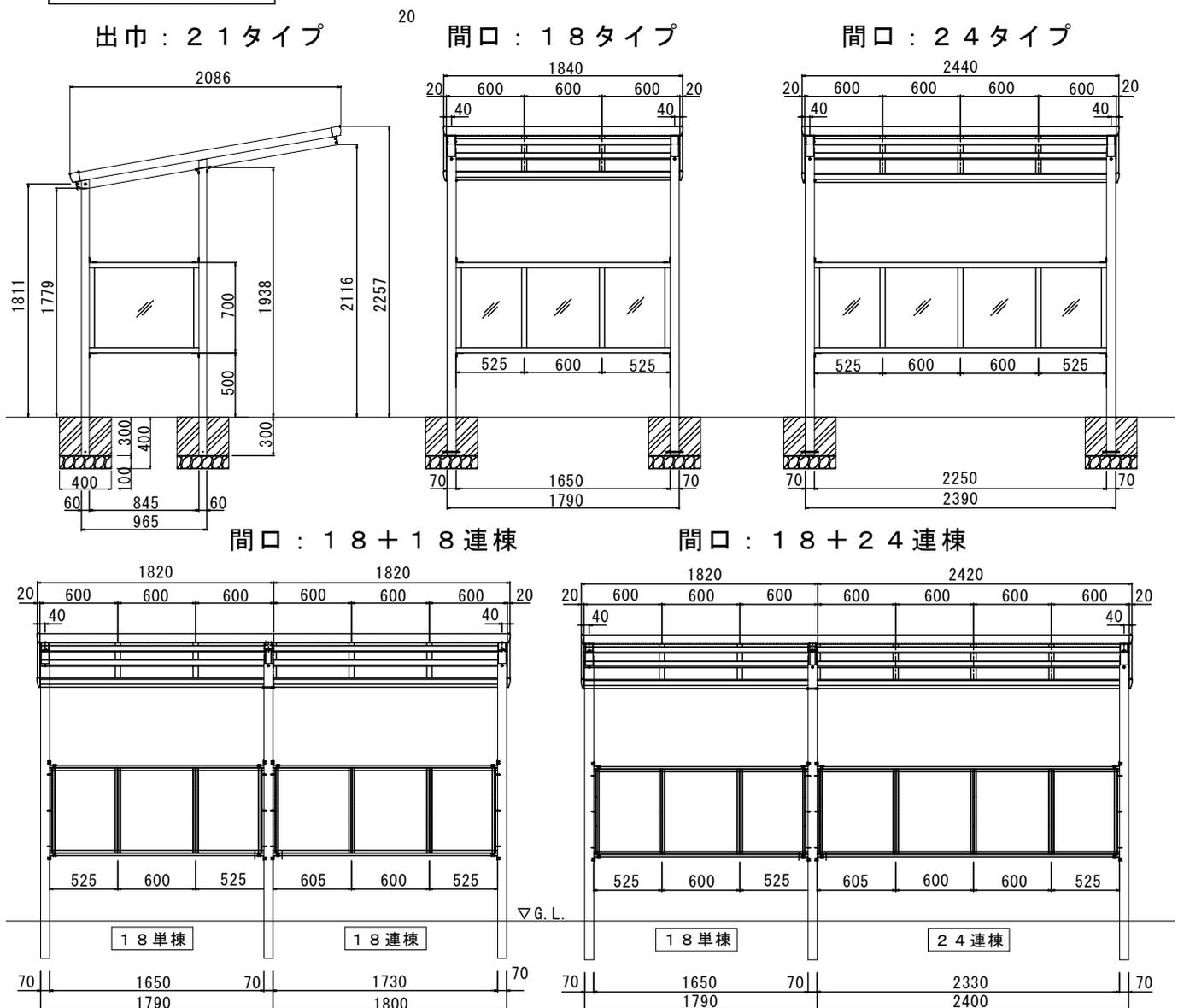
商品取り扱いについて（取り扱い上の注意）

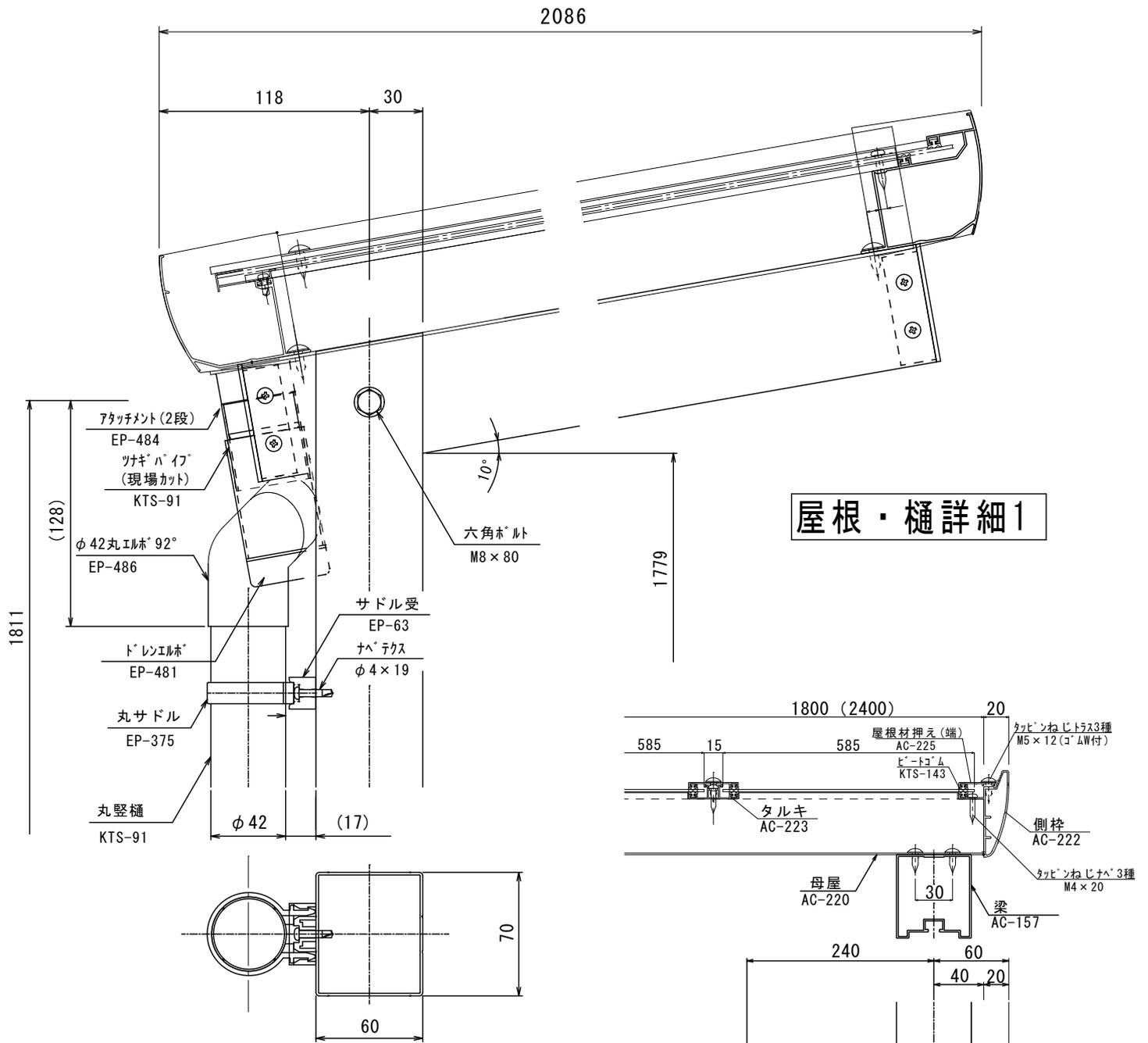
- ① 《危険》屋根の上に乗ったり、物を載せないでください。落下の危険があります。
- ② 積雪が20cmを超える前に雪おろしをして下さい。
〔600N/m²（10N/m²=1kgf/m²）としたときの目安です。〕
製品に破損のおそれがあります。
- ③ 部品等の交換は販売店あるいは施工店にご相談下さい。
当社指定以外の使用は製品の強度を損うおそれがあります。

施工完了後、この取付説明書をお施主様にお渡し下さい。

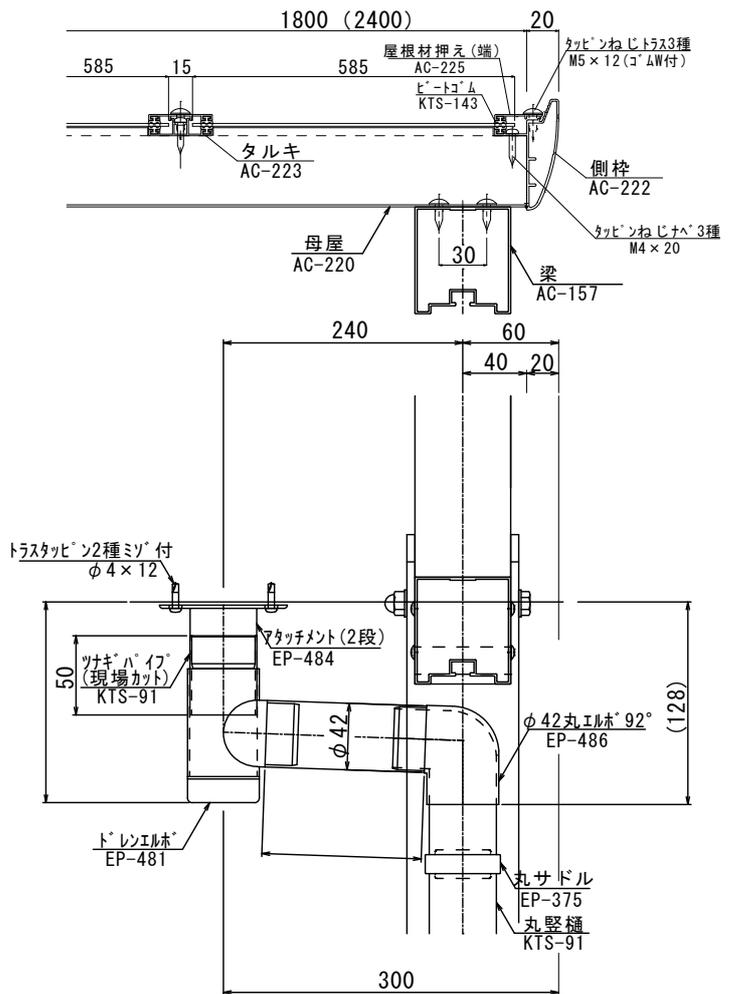
製品基本図（基本単棟、奥行連棟）

側面1段タイプ

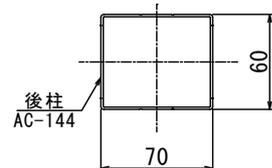




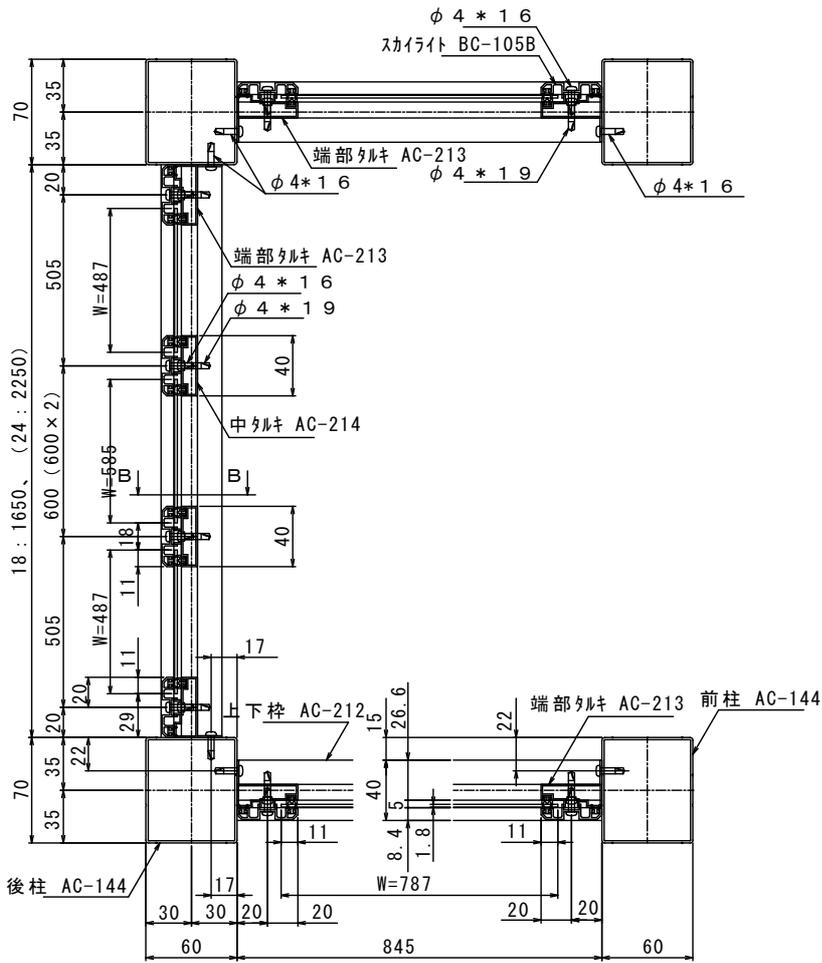
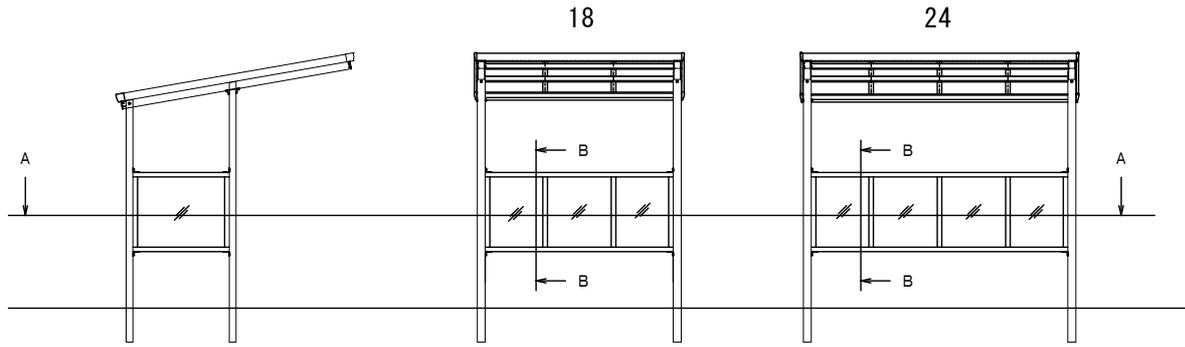
屋根・樋詳細1



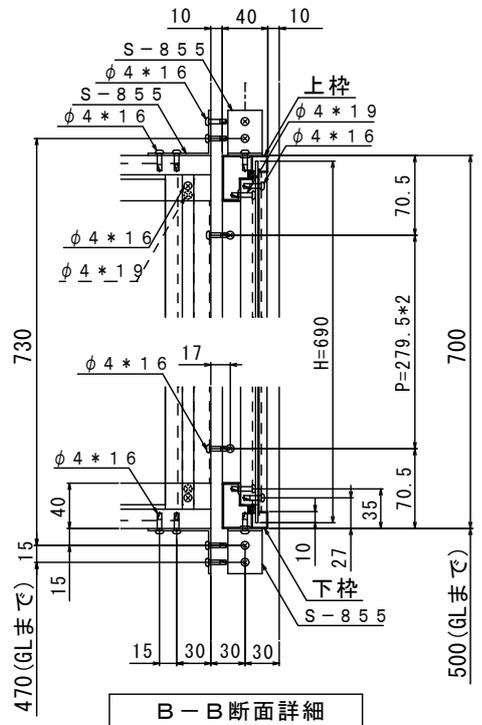
屋根・樋詳細2



側面 1 段タイプ



A - A 断面詳細



B - B 断面詳細

施工前、施工上の注意

1. 加工を行う前に、梱包箱の内容、数量、部品などの確認を行って下さい。
2. 屋根からの落雪を避けるために建物から離して施工するか、落雪がない位置に施工して下さい。

箱内容表

箱名	内容	数量	寸法
JH-BYF1A*	前柱	2	L=2305
	後柱	2	L=2145.5
	丸立樋(KTS-91)	1	L=2400
JH-BYF1B*	前柱	1	L=2305
	後柱	1	L=2145.5
	丸立樋(KTS-91)	1	L=2400
JH-BYF2A*	梁	2	L=2044
JH-BYF2B*	梁	1	L=2044
JH-BYF3A*	側枠	2	L=2078
	屋根材押え端	2	L=2078
JH-BYN4A*	タルキ	2	L=2040
	屋根材押え中	2	L=2078
JH-BYN4B*	タルキ	3	L=2040
	屋根材押え中	3	L=2078
JH-BYN4C*	連棟タルキ	1	L=2040
	屋根材押え中	1	L=2078
JH-BYN5A*	前枠18	1	L=1800
	雨樋18	1	L=1800
	モヤ18	2	L=1800
JH-BYN5B*	前枠24	1	L=2400
	雨樋24	1	L=2400
	モヤ24	2	L=2400
JH-BYF6A*	本体組立部品(基本)	1	
JH-BYF6B*	本体組立部品(連棟)	1	
JH-BYF6C*	側面ハネ組立部品1段用(基本)	1	
JH-BYF6D*	側面ハネ組立部品1段用(連棟)	1	
JH-BYF6E*	側面ハネ組立部品1段用(基本)	1	追加用
JH-BYF6F*	側面ハネ組立部品1段用(連棟)	1	追加用
JH-BYN7A*P	屋根ホリカ(M:グレマット/C:クリアマット)	3	W585*L2090
JH-BYN7B*P	屋根ホリカ(M:グレマット/C:クリアマット)	4	W585*L2090
JH-BYN7C*P	側面ホリカ(M:グレマット/C:クリアマット)	2	H690*W787
JH-BYN7D*P	側面ホリカ(M:グレマット/C:クリアマット)	2	H690*W487
	側面ホリカ(M:グレマット/C:クリアマット)	1	H690*W585

箱名	内容	数量	寸法
JH-BYN7E*P	側面ホリカ(M:グレマット/C:クリアマット)	2	H690*W487
	側面ホリカ(M:グレマット/C:クリアマット)	2	H690*W585
JH-BYN7F*P	側面ホリカ(M:グレマット/C:クリアマット)	1	H690*W487
	側面ホリカ(M:グレマット/C:クリアマット)	1	H690*W585
	側面ホリカ(M:グレマット/C:クリアマット)	1	H690*W567
JH-BYN7G*P	側面ホリカ(M:グレマット/C:クリアマット)	1	H690*W487
	側面ホリカ(M:グレマット/C:クリアマット)	2	H690*W585
	側面ホリカ(M:グレマット/C:クリアマット)	1	H690*W567
JH-BYN8A*	側面・上枠09	1	L=845
	側面・下枠09	1	L=845
	側面・端部タルキ	2	L=658
	側面・スカイライト	2	L=670
JH-BYN8B*	側面・上枠18	1	L=1650
	側面・下枠18	1	L=1650
	側面・端部タルキ	2	L=658
	側面・中タルキ	2	L=658
JH-BYN8C*	側面・上枠24	1	L=2250
	側面・下枠24	1	L=2250
	側面・端部タルキ	2	L=658
	側面・中タルキ	3	L=658
JH-BYN8D*	側面・上枠18	1	L=1730
	側面・下枠18	1	L=1730
	側面・端部タルキ	2	L=658
	側面・中タルキ	2	L=658
JH-BYN8E*	側面・上枠24	1	L=2330
	側面・下枠24	1	L=2330
	側面・端部タルキ	2	L=658
	側面・中タルキ	3	L=658
	側面・スカイライト	5	L=670

部品内容表

品名	品番	寸法	色	数量		使用用途
				JH-BYF6A D/G	JH-BYF6B D/G	
コーナーキャップ	EP-517(R/L)		K・G	各2	—	前後枠と側枠のコーナー化粧
止水パッキン	EP-510		グレー	2	—	後枠端部の止水
アンカー	S-12B	L=200	メッキ	4	2	柱の根がらみ
タッピンねじトラス3種		M5×16	生地	16	8	奥行部材と梁の取付け
梁キャップ	S-853		K・G	4	2	梁小口の取付け
トラス小ねじ		M4×10	K・生地	16	8	
タッピンねじナベ3種		M4×20	生地	20	12	タルキと奥行部材の取付け
タッピンねじトラス3種(ゴムW付)		M5×12	K・生地	50	40	タルキとスカイライトの取付け
六角ボルト		M8×80	K・生地	2	1	後柱と梁の取付け
平座金		M8	K・生地	4	2	
袋ナット		M8	K・生地	2	1	
前柱・梁取付ピース	S-854		K・G	2	1	前柱と梁の取付け
六角ボルト		M8×16	K・生地	4	2	
袋ナット		M8	K・生地	4	2	
六角ボルト		M8×20	K・生地	4	2	
平座金		M8	K・生地	8	4	
前枠連結キャップ	EP-526		K・G	—	1	前枠の連結部化粧
モヤ連結キャップ	EP-527		K・G	—	2	モヤの連結部化粧
後枠連結キャップ	EP-528		K・G	—	1	後枠の連結部化粧
連結ピース	S-684		シルバー	—	4	奥行材連結部の補強
ナベテクス		φ4×16	K・生地	—	26	連続部タルキと奥行材の固定、連続ピースの固定
穴埋め用カバー	EP-426	φ8	K・G	—	6	側面パネルの水抜き穴塞ぎ
雨樋部品セット	14D5P100*		K・G	1	1	丸立樋(φ42)取付け
シリコーン	KE45T	100g ¹ 入	クリア	1	1	雨樋まわりのシーリング
取付説明書	D51-010-F1			1	1	組立手順の説明

色記号/K:ブラック、G:ステングレーを表します。

品名	品番	寸法	色	数量		使用用途
				JH-BYF6C D/G	JH-BYF6D D/G	
柱・横棧取付ピース	S-855		K・G	12	4	柱と側面パネル上下枠の取付け
ナベテクス		φ4×16	K・生地	48	16	
柱・中棧取付ピース	S-856		K・G	—	—	柱と側面パネル中枠の取付け
ナベテクス		φ4×16	K・生地	—	—	
ナベテクス		φ4×19	K・生地	18	10	側面パネル上下枠とタルキの取付け
ナベテクス		φ4×16	K・生地	18	6	柱と端部タルキの取付け
ナベテクス		φ4×16	K・生地	36	20	側面タルキとスカイライトの取付け
穴埋め用カバー	EP-426	φ8	K・G	6	2	
シリコーン	KE45T	100g ¹ 入	クリア	1	1	パネルまわりのシーリング
取付説明書	D51-020-F1			—	1	組立手順の追加説明

色記号/K:ブラック、G:ステングレー、W:Nホワイトを表します。

■雨樋部品 (14D5P100 K/G)

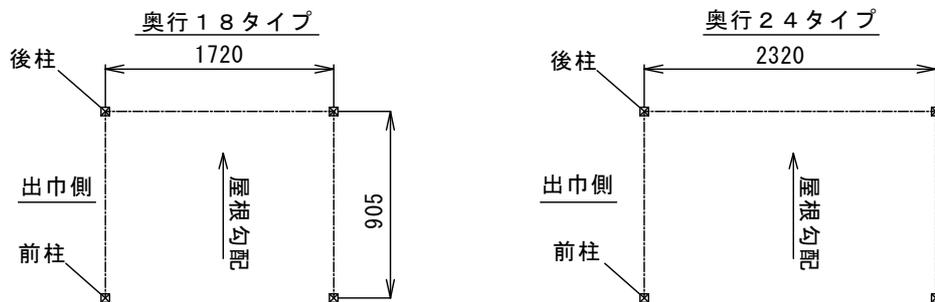
品名	品番	寸法	色	数量	使用用途
サドル受け(サドルB)	EP-63		黒	2	
42丸サドル	EP-375		K・G	2	
42型ドレンエルボ	EP-481		K・G	1	
7タッチマウント42用(2段)	EP-484		K・G	1	
φ42丸エルボ(92°)	EP-486		K・G	2	
アタッチ42型 穴塞ぎ板	EP-487		K・G	1	
スリーブアタッチパッキン	EP-493		黒	1	
スリーブパッキン	EP-493B		黒	1	
タッピンねじトラス2種溝付		φ4×12	生地	4	
ナベテクス		φ4×19	生地	2	
接着剤				1	

色記号/K:ブラック、G:ステングレーを表します。

取付手順

1 柱基礎

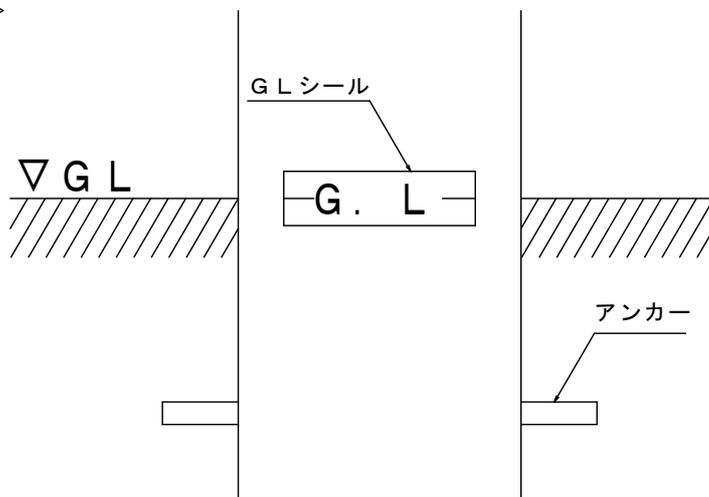
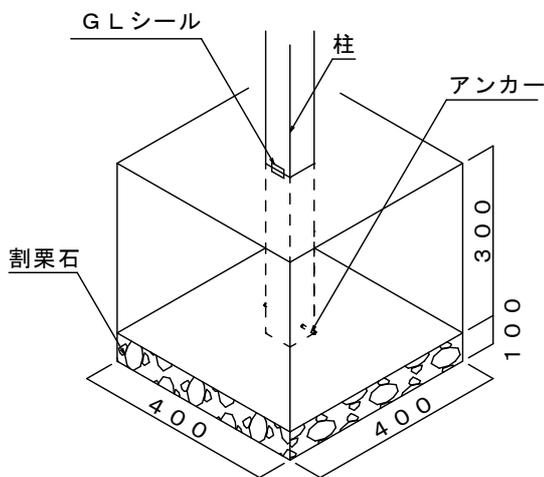
1. 下図を参照にして柱の埋め込み位置を決めて下さい。



2. 右図を参照にして埋め込み深さ+100mm程度、
□400mm以上の穴を掘って下さい。
地盤のゆるいところでは、下図よりもさらに大きくして下さい。
3. 掘った穴に割栗石を入れて下さい。
4. 柱をG. L. シールの貼ってある位置まで埋め込んで下さい。

※コンクリート施工は、骨組み完了後に行い
硬化後に屋根材を組み込んで下さい。

○ ご注意 ○
 ※急結剤は絶対に使用しないで下さい。
 ※海砂は使用しないで下さい。
 ※養生期間は十分（4日～7日）とり、
 取り扱いには注意して下さい。

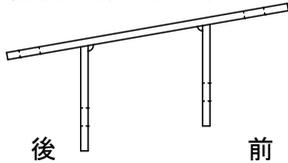


2 柱・梁の取付

1. 後柱と梁を六角ボルト (M8×80)・袋ナットで取付けて下さい。

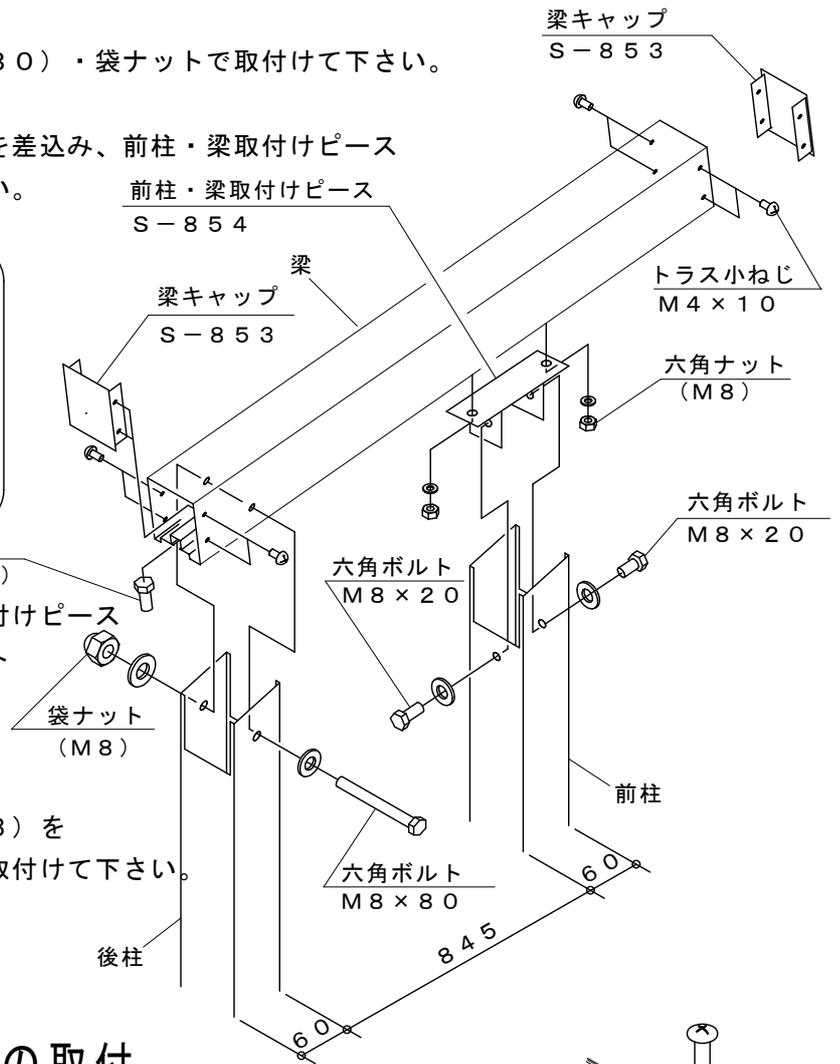
2. 梁に六角ボルト (M8×16) を差込み、前柱・梁取付けピース (S-854) を取付けて下さい。

○ ご注意 ○
前柱・梁取付けピース (S-854) には前後があります。



3. 梁に前柱を差込み、前柱・梁取付けピース (S-854) と前柱を六角ボルト (M8×20) で取付けて下さい。

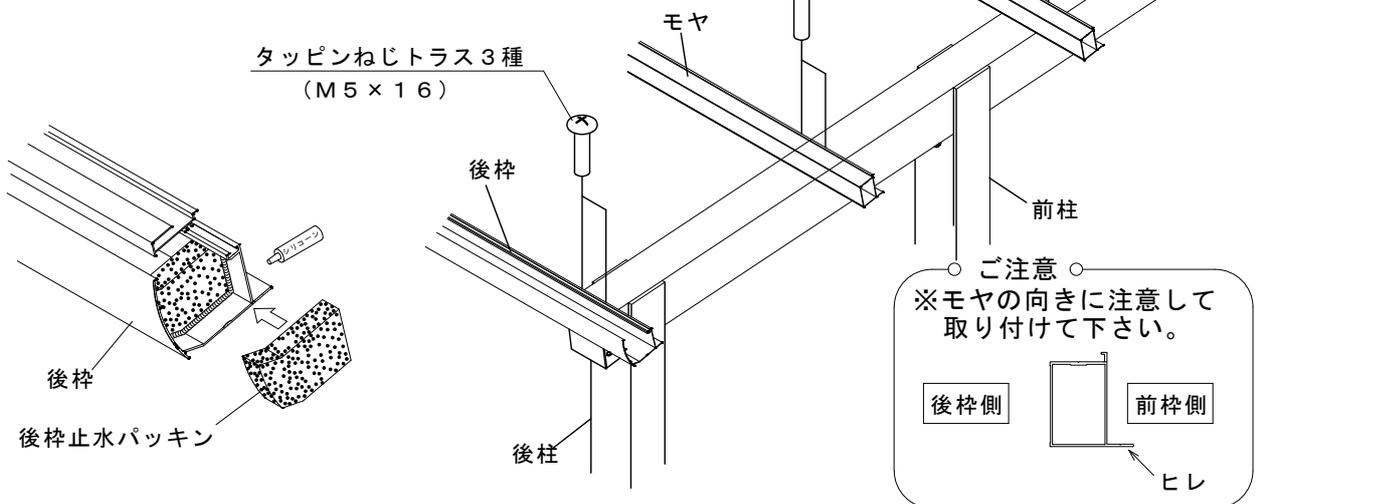
4. 梁小口に梁キャップ (S-853) をトラス小ねじ (M4×10) で取付けて下さい。



3 梁・前枠・後枠・モヤの取付

1. 梁に前枠・モヤ・後枠をそれぞれタッピンねじトラス3種 (M5×16) で取付けて下さい。

2. 後枠止水パッキンを後枠小口より押込み、まわりをシーリングして下さい。



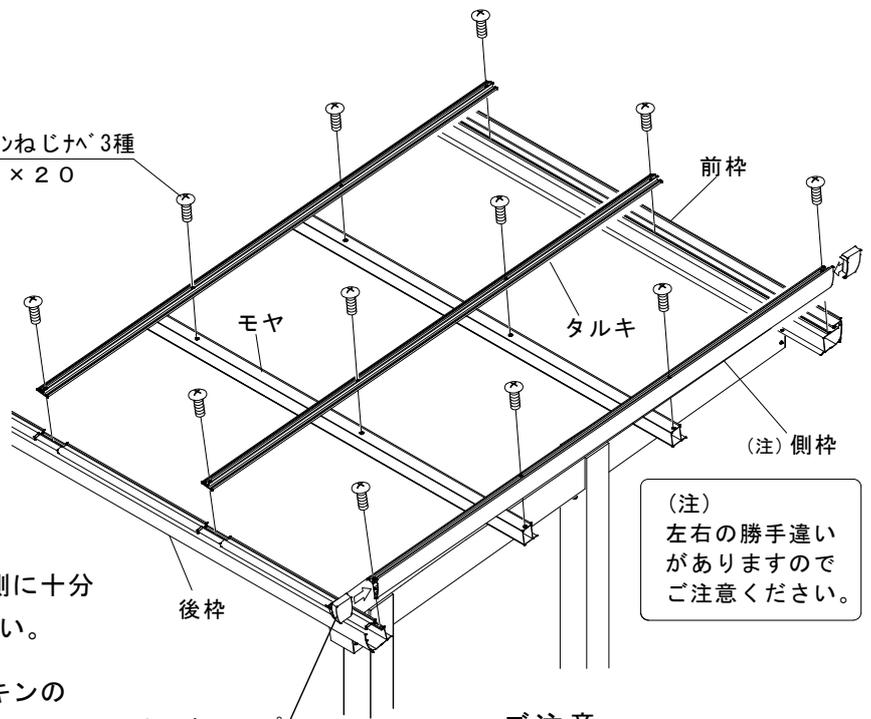
④ 側枠・タルキの取付

1. 側枠の両端にコーナーキャップ (EP-517) を差込んで下さい。
2. 側枠、屋根コーナーキャップを前枠、母屋、後枠にタピンねじ³種 (M4×20) で取付けて下さい。
3. タルキを前枠、母屋、後枠にタピンねじ³種 (M4×20) で取付けて下さい。

※ 後枠にコーナーキャップを取り付ける際は、内側に十分シーリングを充填してから取付けて下さい。

※ 後枠のコーナーキャップを取付け後、止水パッキンの内側にもシーリング材を充填して下さい。

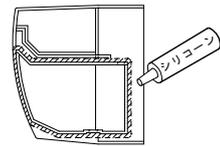
タピンねじ³種
M4×20



(注)
左右の勝手違い
がありますので
ご注意ください。

ご注意

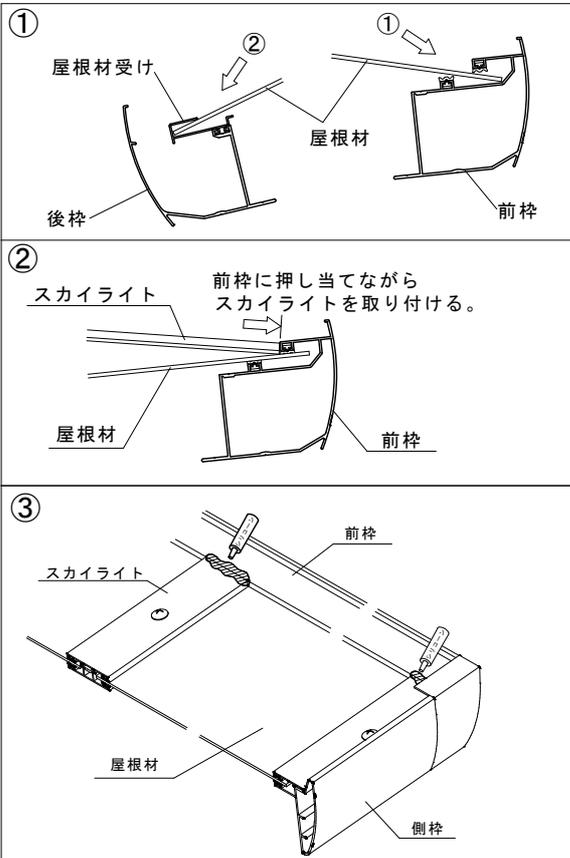
コーナーキャップと雨樋 (前枠) の接触面 (斜線部) には必ずシール処理をほどこして下さい。



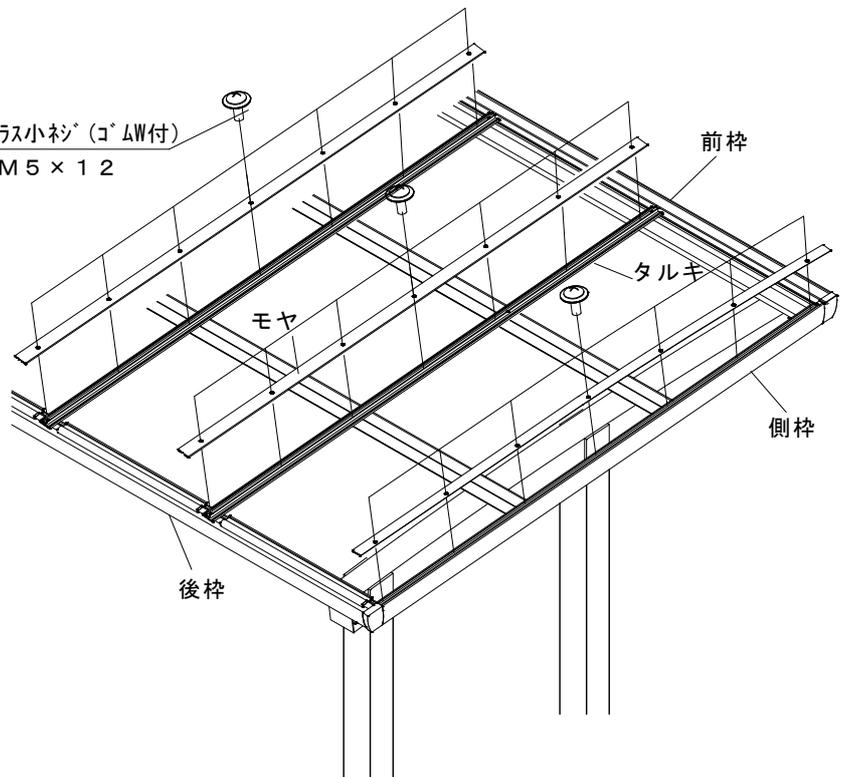
⑤ 屋根材・スカイライトの取付

1. 屋根材は先に前枠側に差込んでから後枠に差込んで下さい。
2. スカイライトの取付けは、小口を前枠に押し当てながら、前枠から後枠側に向かってタピンねじ³種 (ゴムワッシャー付) で取付けて下さい。
3. 前枠とスカイライトの間にシーリングをして下さい。

シーリングが不十分ですと、漏水の原因となりますのでシーリングは確実に施して下さい。

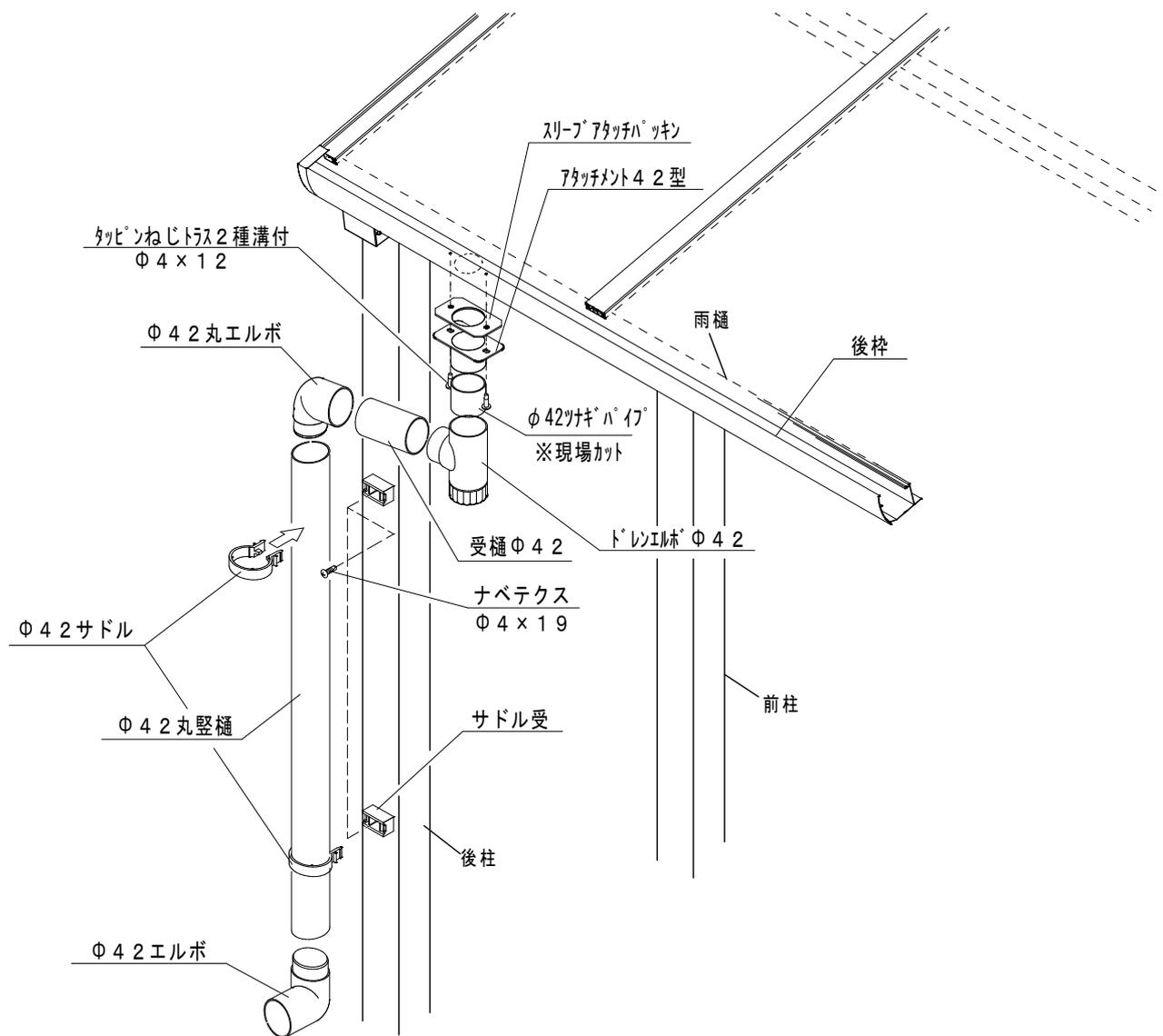


トラス小ネジ³ (ゴムワッシャー付)
M5×12



7 雨樋部品の取付

1. 丸立樋を立樋と受樋及びツナギパイプに現場にて切断して下さい。
2. 雨樋にパッキンとアタッチメントを取付けて下さい。
※立樋取付け側でない水抜き穴には、パッキンと穴塞ぎ板を取付けて下さい。
3. サドル受を柱に取付けて下さい。
4. 丸サドルを差込んだ立樋をサドル受にはめ込んで下さい。
5. ドレン付エルボ・受樋・丸エルボを接着剤にて取付けて下さい。



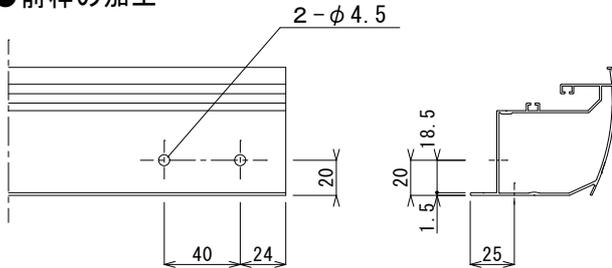
■ 連棟部材取付手順

基本タイプと同じ組立作業は前のページをご覧ください。

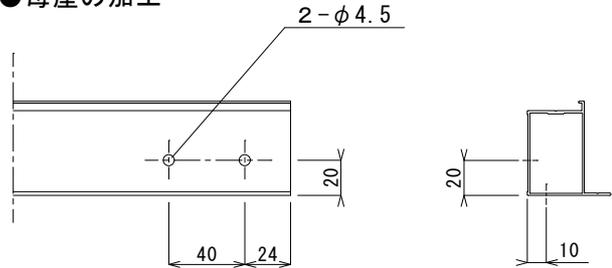
1 部材の加工

① ジョイントする側の前枠、母屋、後枠に下図の通りに穴加工をして下さい。

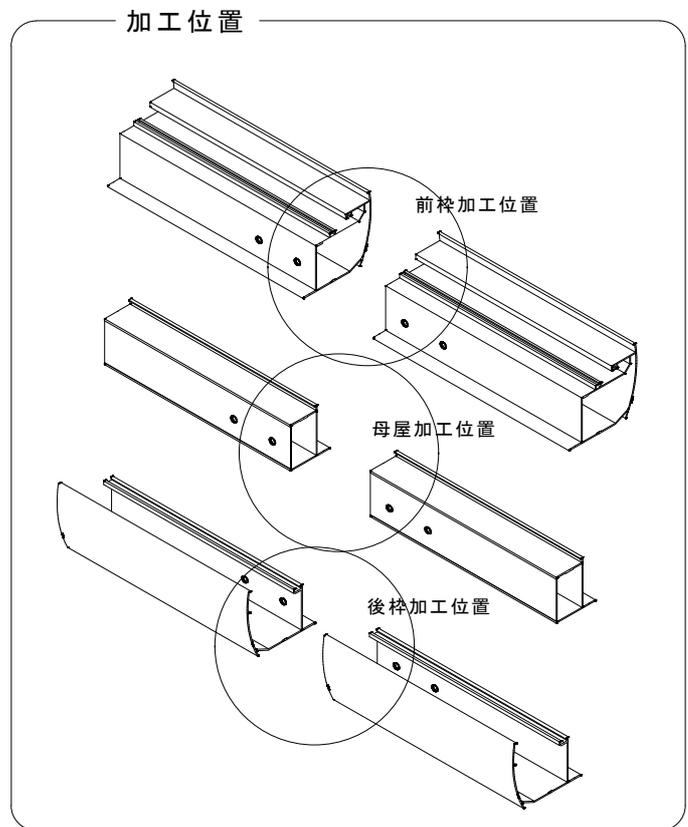
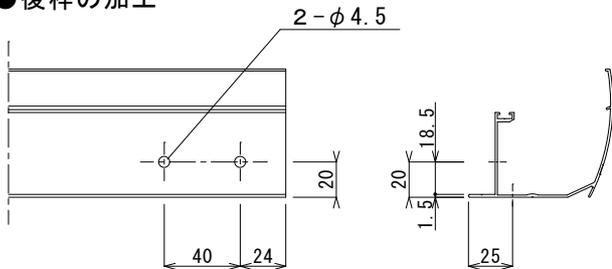
● 前枠の加工



● 母屋の加工



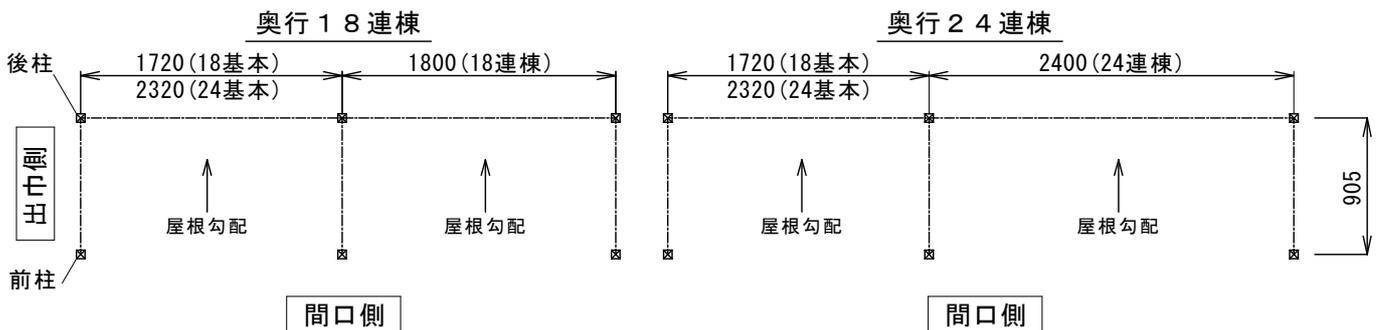
● 後枠の加工



2 柱基礎

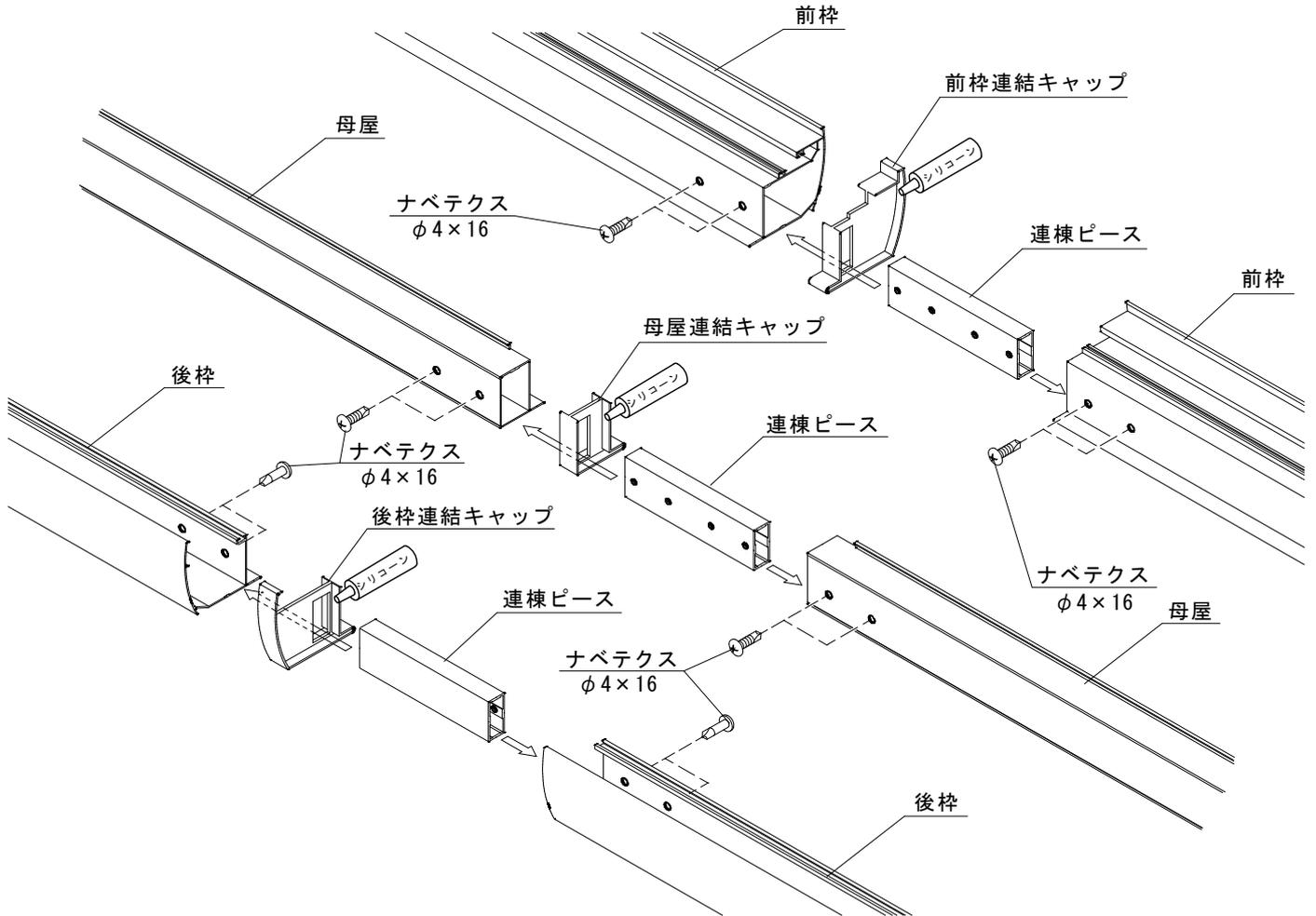
① P 6 の説明を参照して、柱の埋め込み施工を行って下さい。

② 柱の埋め込みは、下図の位置となります。



3 前枠・母屋・後枠の連結

- ① 本体側の前枠・母屋・後枠に、連棟ピースをナベテクスで取付けて下さい。
- ② 各連結キャップにシリコンを塗布し、前枠・母屋・後枠にそれぞれはめ込んで下さい。
注) 連結キャップを押えながらはめ込み、はみ出したシリコンは拭き取って下さい。
- ③ 本体側にはめ込んだ連結キャップにシリコンを塗布し、連棟側の前枠・母屋・後枠をそれぞれはめ込み、①で取付けた連棟ピースで取付けて下さい。



4 連結部のタルキ取付

連結部に連棟用タルキをナベテクスで取付けて下さい。

